

科目名：老年看護学実習Ⅲ		必	2単位
(Gerontological Nursing Practice Ⅲ) 履修年次/時期：3年次 通年 授業形態：実習 担当教員：中村仁志（実務経験有）、石川智子（実務経験有）、石井一義（実務経験有）			
学修目的	老年期にある対象者の発達段階・発達課題、加齢による変化、健康レベルに応じた看護展開を通して、対象者の生活に着眼した健康の維持・増進・回復の促進のための看護について理解する。 DP2(1)(2), 3(1)(3)および CP1, 2, 3, 5, 6に関連する。 科目名KNp-304		
到達目標	①老年期にある対象の持つ看護問題に着目し、個別性のある看護過程が展開できる。 ②立案した計画に基づき看護を実践することができる。 ③老年看護における看護師の役割を理解できる。 ④実習を通して、自己の老年看護観を深めることができる。		
授業概要	老年期にある対象者の発達段階・発達課題、加齢による変化、健康レベルに応じた看護展開を通して、対象者の生活に着眼した健康の維持・増進・回復の促進のための看護について理解する。		
授業計画	(実習施設) 国家公務員共済組合横須賀共済病院 日本医療伝道会衣笠病院 聖ヨゼフ病院 三浦市立病院 神奈川県立循環器呼吸器病センター 若草病院 関東病院 (実習期間) ①施設実習： 8日間(8:30~16:00) 405分*8日=3240分=72時間 ②学内実習 540分=12時間 ③実習オリエンテーション 2時間 ④直前オリエンテーション 4時間		
評価方法	老年看護学実習Ⅲの実習評価表の項目を、評価基準に基づいて点数化し、その合計点を最終評価とする。 評価に対するフィードバックは必要時、面接にて行う。		
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学、北川公子他、医学書院。 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論、佐々木英忠、医学書院 看護過程実践ガイド 棚橋泰之著		
参考書	適宜紹介します。		
問い合わせ連絡先	中村仁志 授業終了後~18:00 第3号館3階研究室 h.nakamura@kdu.ac.jp 石川智子 授業終了後~18:00 第3号館3階共同研究室 t.ishikawa@kdu.ac.jp 石井一義 授業終了後~18:00 第3号館3階共同研究室 k.ishii@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。		